

# 事故報告書

フルーツ・シャトーよいち

施設長	施設長補佐	援助課長	医務課長	相談員	係長	担当

フリガナ	●●●●	男 <input checked="" type="radio"/> 女 <input type="radio"/>	要介護 2	移動	<input type="checkbox"/> 独歩 <input type="checkbox"/> 歩行器 <input checked="" type="checkbox"/> 杖歩行 <input type="checkbox"/> 車椅子
本人氏名	●●●●様	87歳			<input type="checkbox"/> その他 ( )

報告者	●●●●	発生(発見)日時	平成25年08月19日(月) 07:30 分頃
-----	------	----------	-------------------------

場所	<input checked="" type="checkbox"/> 居室 <input type="checkbox"/> ホール <input type="checkbox"/> 浴室 <input type="checkbox"/> トイレ <input type="checkbox"/> 拠点707 <input type="checkbox"/> 廊下 <input type="checkbox"/> 階段 <input type="checkbox"/> 屋外 <input type="checkbox"/> 送迎車内 <input type="checkbox"/> その他 ( )
----	---

状況	<input checked="" type="checkbox"/> 転倒 <input type="checkbox"/> 転落 <input type="checkbox"/> 誤食 <input type="checkbox"/> 誤嚥 <input type="checkbox"/> 誤薬 <input type="checkbox"/> トラブル <input type="checkbox"/> 単独外出 <input type="checkbox"/> 介護中 <input type="checkbox"/> 不明 <input type="checkbox"/> その他 ( )
----	---

職員が居室訪室すると本人はベッドに横になっている。手招きされどうしたのか何うと「私さっき転んだの」と話されている。洗面した後にベッドに移動しようとして方向変換した際足がもつれて転び、ベッドのフットボードに左胸下辺りから脇腹をぶつけ転んだと話される。しばらく自分で休んでベッドまでたどり着き自力で横になったと話される。職員が7時前に訪室時洗面中の為PTイレ清掃しPTイレをベッド横から洗面台とベッドの間に収納し退室してからの間の40分位の間に転倒されたと思われる。又拠点内の移動は4点杖を使用し歩かれているが、居室内は家具等に掴まり伝え歩きをされていると話され4点杖は窓の下に置いてあった。

〔施設内連絡〕  
09:40 施設長補佐へ転倒の件口頭にて報告する。  
09:45 施設長へ転倒の件口頭にて報告する。  
09:50 医務へ転倒の件口頭にて報告する。

症状	<input type="checkbox"/> 無傷 <input type="checkbox"/> 表皮剥離 <input type="checkbox"/> 擦過 <input type="checkbox"/> 切傷 <input type="checkbox"/> 内出血 <input type="checkbox"/> 火傷 <input type="checkbox"/> 腫れ <input type="checkbox"/> 変色 <input type="checkbox"/> 熱感 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (腫れ・変色は無いも触ったり押したりすると左胸下から脇腹辺りが痛み有り )	部位	左胸下から脇腹
----	---	----	---------

腫れや変色は無いが、左胸下から脇腹の痛みがある。又本人より他は痛みは無いも呼吸すると痛みが出るとの事。

対応	<input type="checkbox"/> 様子観察 <input checked="" type="checkbox"/> 湿布 <input type="checkbox"/> 冷却 <input type="checkbox"/> 吐かせる <input type="checkbox"/> 吸引 <input type="checkbox"/> 止血 <input type="checkbox"/> 受診 <input type="checkbox"/> その他(本人より湿布貼って欲しいとの事 )
----	---

痛みがある為、患部に湿布を貼り安静にして様子を見る。看護師が状態確認時にバイタルは問題ないが、痛みは継続しており、呼吸をしても痛みがある状況は変わらず。バスタバンドにて固定し、痛み止めを服用した。15:30 協会病院整形外科緊急受診し胸部レントゲン施行し左肋骨(第6)骨折しているとの診断有り、湿布・バスタバンド着用にて経過見る様指示を受ける。本人持ちの湿布を貼り安静促す。食事は居室で食べるとの事。本人持ちのバスタバンドにて骨折部位固定し対応する。

バイタルサイン	体温	36.5℃	血圧	100 / 49 mmHg	脈拍	59 回/分	SP02	%	計測時間	7:40
---------	----	-------	----	---------------	----	--------	------	---	------	------

要因・原因	<input type="checkbox"/> 見守り不足 <input type="checkbox"/> 知識・技術不足 <input type="checkbox"/> ルール不遵守 <input type="checkbox"/> 情報不足 <input checked="" type="checkbox"/> 環境・設備 <input type="checkbox"/> 設備・点検不足 <input type="checkbox"/> 人為的問題 <input type="checkbox"/> その他 ( )
-------	---

本人は居室内は4点杖使用する時としない時があり、短い距離等は家具に掴まり伝え歩きをされている。洗面台からベッドに戻る際方向転換するも思うように足が動かずもつれてしまった。

事故防止対策	洗面台とベッドの間に空間があった為、その空間にPTイレを少し前に出しておき、歩行時に掴まりやすい環境にした。拠点内は、4点杖を使用しているが居室内は使用していない様子がある為、使用を促す。
--------	--

家族への説明	平成25年08月19日(月)	説明方法	<input type="checkbox"/> 面会 <input checked="" type="checkbox"/> 電話	説明職員	●●●●
	家族氏名	●●●●氏	続柄	姪	

転倒状況状態電話にて報告する。姪さんより「今日母が二泊三日で外泊するのでおばを外出させて合わせるつもりで電話しようと思っていました。でも痛みがあるなら無理ですね」と話されている。受診予定である事も合わせて説明し受診の結果も電話にて連絡する事も説明すると「よろしく願います。電話待っています。」と話されている。